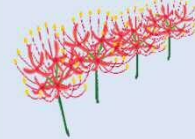




廉太郎の風



特集

上野ヶ丘地域包括支援センター便り

令和4年9月発行

ソーリンオレンジクラブ ～2年ぶりに開催！～ (認知症に関する学習と多職種交流の場)

7月6日、圏域では初オープンオレンジカフェ「ながはまオレンジカフェ」の会場である「長浜食堂」で開催しました。圏域内の認知症サポーターやキャラバンメイト、ケアマネジャー、認知症支援に関心のある方々にご参加いただき、温かな雰囲気の中で一緒に学び、考え、語り合うことができました。今回は、同カフェの代表である工藤陽子さんに、ご自身の介護体験とカフェ立ち上げに至るまでの思いなどをお話いただきました。また圏域内の認知症専門医とオレンジドクターの2人の先生にも、ご参加いただき、専門的な質問等に答えて頂きながら、活発な意見交換ができました。



～参加者の声～

- 「今度母と一緒にカフェにも参加したい」
- 「ドクターの話聞くことができ勉強になった」
- 「工藤さんの体験談がリアルで参考になった」

今後も、皆さんと認知症支援について連携していきたいと思っております！



認知症サポーター養成講座 in トキハ



6月20日にトキハの従業員の方々を対象に認知症サポーター養成講座を開催しました。大原学園の可児氏を講師に迎え、実際の場面を想定した寸劇も交えながら、認知症の方への対応などを講義いただきました。参加者からは「学んだことを接客に活かしていきたい」等の感想を頂きました。



ご存じですか？ エンディングノート

子どもと離れて暮らす高齢者夫婦や一人暮らし高齢者が増加する中、いざという時に備えて自分の想いや希望を書き記しておくための「大分市エンディングノート」が大分市が発行しています。このノートは、自身の気持ちを整理するため、家族や周囲の人に気持ちを伝えるためなど、本人の希望に応じて活用することができ、人生の最終段階における意思決定支援の一助となることが期待できます。

市役所や当センターで配布していますので、ぜひご活用ください。



パワーアップ教室 まずはここから！

日常生活に支障が出てきた方を対象に、リハビリの専門職、栄養士、歯科衛生士が運動や口腔の機能向上・栄養改善のプログラムを実施します。家事や買い物が大変になったなど、身体の衰えを感じるようになってきた方はぜひ当センターまで相談下さい。◆利用期間：週1回 3カ月間実施(延長あり)◆利用料：500円/月 ◆送迎あり

YouTube 大分市公式動画チャンネルで紹介動画公開中！

消費者被害に注意しましょう！～行政機関をかたる“なりすまし”にご注意ください！～

最近、圏域内で行政機関をかたった“なりすまし”事例が報告されています。「地域包括センターですが、おひとり暮らしですか？」などと個人情報を聞き取るセリフで近づいてきます。行政機関が電話やメールで個人情報を求めることはありません。少しでも不審に感じた時は身近な人に相談したり、折り返しの連絡をするなどして確認し、被害にあわないよう注意しましょう。



包括がゆく！小耳に挟む歴史探訪 ～ 外堀通り ～

当センター前から大分駅前まで延びる通りは、かつて府内城の外堀があった場所で「外堀通り」と呼ばれています。外堀は明治時代に埋め立てられましたが、戦前までは水路としてその名残が見られていたそうです。今は当センターのちょうど前にその水路の東端の名残を見ることができ、時折、シラサギが飛来して羽を休めています。当センターにお立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。



圏域人口 (R4年7月末)	金池校区：総人口15,526人	高齢者3,851人	高齢化率24.8%
	長浜校区：総人口 6,525人	高齢者1,669人	高齢化率25.6%

地域包括支援センターは地域の高齢者の総合相談窓口です。お気軽にご相談ください。

上野ヶ丘地域包括支援センター連絡先:097-513-5103